

(地震)第66工区下水道工事(交付金)

積算参考資料①

補助

## 数量計算書

φ 300 自立管

管渠更生工数量総括表 (1/2)

路線延長 47.74m      更生延長 46.84m

[illegible]

HP φ 300mm

## 管渠更生工数量総括表 (2/2)

1スパン

路線延長 47.74m 更生延長 46.84m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
管 更 生 工	仕上げ工				
	本管口切断工	φ 300	箇所	2	
	本管口仕上工	φ 300 , 止水セメント	箇所	2	
	取付管口穿孔工	分割施工	箇所	3	汚水のみ
	インバート補修工(1号)	はつり厚t=2cm、復旧厚t=3cm	箇所	1	0.77m2/箇所
	運搬処分工				
	コンクリート殻運搬	L=4. 3km	m3	0.02	0.77*0.02*1
	コンクリート殻処分	無筋	t	0.05	0.02*2.35
	仮設備工				
	仮設備設置工		回	1	
	仮設備撤去工		回	1	
	換気・水替工				
	換気工		日	2	
	交通誘導員				
	交通誘導員A	交替要員 1(人/日)含む	人	4	
	交通誘導員B		人	2	

[illegible]

[illegible]

補助

## 数量計算書

φ 400 自立管

管渠更生工数量総括表 (1/2)

更生延長 6.05m

[illegible]



HP φ 400mm

## 管渠更生工数量総括表 (2/2)

1スパン

路線延長 6.95m

更生延長 6.05m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
管 更 生 工	仕上げ工				
	本管口切断工	φ 400	箇所	2	
	本管口仕上工	φ 400 , 止水セメント	箇所	2	
	インバート補修工(角型)	はつり厚t=2cm、復旧厚t=3cm	箇所	1	1.00m2/箇所
	運搬処分工				
	コンクリート殻運搬	L=4.3km	m3	0.02	1.00*0.02*1
	コンクリート殻処分	無筋	t	0.05	0.02*2.35
	仮設備工				
	仮設備設置工		回	1	
	仮設備撤去工		回	1	
	換気・水替工				
	換気工		日	1	
	止水プラグ	φ 400	日	2	
	交通誘導員				
	交通誘導員A	交替要員 1(人/日)含む	人	2	
	交通誘導員B		人	1	

[illegible]

[illegible]

補助

## 数量計算書

φ 600 自立管

管渠更生工数量総括表 (1/2)

更生延長 0.80m

[illegible]

HP φ 600mm

## 管渠更生工数量総括表 (2/2)

1スパン

路線延長 1.84m

更生延長 0.80m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
管 更 生 工	仕上げ工				
	本管口切断工	φ 600	箇所	2	
	本管口仕上工	φ 600 , 止水セメント	箇所	2	
	インバート補修工(1号)	はつり厚t=2cm、復旧厚t=3cm	箇所	1	0.92m2/箇所
	運搬処分工				
	コンクリート殻運搬	L=4.3km	m3	0.02	0.92*0.02*1
	コンクリート殻処分	無筋	t	0.05	0.02*2.35
	仮設備工				
	仮設備設置工		回	1	
	仮設備撤去工		回	1	
	換気・水替工				
	換気工		日	1	
	止水プラグ	φ 400	日	1	
	止水プラグ	φ 500	日	1	
	交通誘導員				
	交通誘導員A	交替要員 1(人/日)含む	人	4	
	交通誘導員B		人	2	

[illegible]

[illegible]



補助

## 数量計算書

φ 450 複合管

HP φ 450mm

## 準備工数量総括表

2 スパン

路線延長 123.00m 更正延長 121.20m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
準備工	管渠調査工				
	管渠洗浄工		m	121.2	
	TVカメラ調査工		m	121.2	
	前処理工				
	取付管突出処理		箇所	6	
	モルタル等除去		箇所	1	
	木根等除去		箇所	1	
	換気水替工				
	換気工		日	2	
	止水プラグ	φ 250	日	1	
	止水プラグ	φ 300	日	1	
	止水プラグ	φ 400	日	1	
	止水プラグ	φ 450	日	1	
	交通誘導員				
	交通誘導員A	交替要員1(人/日)含む	人	4	本工事へ
	交通誘導員B		人	2	本工事へ

準備工数量 HP φ450mm

管路調査工数量表

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	管きょ延長 (m)	人孔径		止水プラグ				取付管 本数 (本)	備考
				上流 (m)	下流 (m)	φ250 (個)	φ300 (個)	φ400 (個)	φ450 (個)		
台57-1	450	68.99	68.09	0.91	0.90		1	1		4	
台60-1	450	54.01	53.11	0.90	0.90	1			1	4	
TOTAL		123.00	121.20			1	1	1	1	8	

450 mm:	123.00 m	121.20 m
mm:	m	m
mm:	m	m
TOTAL	123.00 m	121.20 m

前処理工数量表

路線No.	取付管 突出処理 (箇所)	モルタル 等 除去 (箇所)	木根等 除去 (箇所)	備考
台57-1	4	1	1	
台60-1	2			
TOTAL	6	1	1	

HP φ450mm

## 管渠更生工数量総括表 (1/2)

2 スパン

路線延長 123.00m 更正延長 121.20m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
管 更 生 工	更生材料				
	更生材料		m	1,875.9	
	製管工				
	製管	HP φ450mm	m	121.20	
	更生管材融着工		箇所	4	
	裏込め工				
	注入口取付工	粘土モルタル(1:1) t=5cm	回	2	
	浮上防止工		m	121.20	
	注入工		m3	2.5	
	浮上防止チェーン損料	大 34.40kg/m×5.0m/本	本	25	
	仕上げ工				
	本管口仕上工	モルタル(1:2) t=5cm	箇所	4	
	取付管口せん孔仕上工		箇所	8	
	マンホール底部仕上工(1号)	モルタル厚t=20mm	箇所	2	0.85m2
	仮設備工				
	仮設備設置工		回	4	
	仮設備撤去工		回	4	
	仮製管工		回	2	
	製管機搬入組立工		回	2	
	製管機分解搬出工		回	2	

HP  $\phi$  450mm

管渠更生工数量総括表 (2/2)

2 スパン

路線延長 123.00m 更正延長 121.20m

[illegible]

I .製管工数量

管径(D): 450 mm

①更生管材数量

$$\begin{aligned} L_K &= \pi (d+H) \times (L+1) / W \\ &= \pi (0.41+0.0119) \times (L+1) / 0.087 \\ &= 15.2272 \times (L+1) \end{aligned}$$

L<sub>K</sub>: 1スパン当りの更生管材延長(m)

d: 更生管径(m) 0.41

H: 更生管材高(m) 0.0119

L: 製管延長(m)

W: 更生材幅(m) 0.087

②仮設備設置・撤去回数(=製管日数)

$$\begin{aligned} n &= \{(L_K/L_D) - D_F\} / D_1 + 1 \\ &= \{L_K / \} - 1 \} / +1 \end{aligned}$$

n: 仮設備設置・撤去回数(端数切上げ)=製管日数

L<sub>K</sub>: 1スパン当りの更生管材延長(①参照)

L<sub>D</sub>: 1ドラム当りの更生管材延長(m)

D<sub>1</sub>: 1日当りの使用ドラム数(個)

D<sub>F</sub>: 初日使用ドラム回数(個)

③融着箇所数

$$\begin{aligned} J &= [\{\pi \times (d+H) \times (L+1) / W\} / L_D] - 1 + (n-1) \\ &= [L_K / \} - 1 + (n-1) \end{aligned}$$

J: 融着箇所数(箇所)(端数切上げ整数)

更生管材延長及び仮設備回数及び融着箇所数

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	上流人孔径 (m)	下流人孔径 (m)	製管延長 L(m)	取付管数 (箇所)	更生管材延長① (L <sub>K</sub> ) (m)	製管日数 (日)	仮設備回数② n(回)	融着箇所数③ J(箇所)
台57-1	450	68.99	0.91	0.90	68.09	4	1,052.0		2	2
台60-1	450	54.01	0.90	0.90	53.11	4	823.9		2	2
TOTAL		123.00			121.20	8	1,875.9		4	4

## Ⅱ.裏込工、仕上工数量

管径(D): 450 mm

### ④裏込材注入量

$$Q = \pi \{D^2 - (d+H)^2\} / 4 \times L \times \alpha$$

$$= 0.0212 \times L$$

Q: 裏込材体積(m³)

α: 割増率(標準1.10)

1.10

### ⑤粘土モルタルの数量(注入口取付工)

$$V = \pi (D^2 - d^2) / 4 \times t \times 2$$

$$= \pi (0.45^2 - 0.41^2) / 4 \times 0.05 \times 2$$

$$= 0.003$$

V: 1スパン当たりの粘土モルタル体積(m³)

t: 粘土モルタルの厚さ(m) (標準t=0.05m)

0.05

⑥注入口取付回数 = スパン数 = 2 回

### ⑦浮上防止工 (=製管延長)

浮上防止用チェーン

既設管径	浮上防止チェーン規格	5m当り条数
450 mm	小 19.35kg/m×5.0m/本	
	大 34.40kg/m×5.0m/本	1

⑧本管口仕上工 = スパン数×2(上下流口)

= 2 × 2

= 4 箇所

$$v = \pi (D^2 - d^2) / 4 \times t'$$

$$= \pi (0.45^2 - 0.41^2) / 4 \times 0.05$$

$$= 0.001$$

v: 1箇所当りのモルタル体積(m³)

t': モルタルの厚さ(m) (標準t'=0.05m)

0.05

⑨取付管口せん孔仕上工 = 取付管本数

### ⑩マンホール底部仕上工

既設管径 (mm)	モルタル上塗り面積(m²/箇所)			
	円形1号マンホール 1号マンホール	円形2号マンホール 2号マンホール	円形3号マンホール 3号マンホール	特殊1号マンホール
450	0.85	1.41	2.12	0.75

※原則、上流側マンホールについて、計上。

### 裏込工、仕上工数量表

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	製管延長 L(m)	裏込材量 ④ Q(m³)	注入口取付 粘土モルタル ⑤ V(m³)	管口仕上 モルタル ⑧ v(m³)	⑩マンホール 底部仕上工			⑦浮上防止 チェーン	
							1号 (箇所)	2号 (箇所)	特殊1号 (箇所)	小 (本)	大 (本)
台57-1	450	68.99	68.09	1.44	0.003	0.001	1				14
台60-1	450	54.01	53.11	1.13	0.003	0.001	1				11
TOTAL		123.00	121.20	2.57	0.006	0.002	2				25

Ⅲ.仮設備工数量

管径(D): 450 mm

⑪仮設備回数		
仮設備設置・撤去回数	=	(製管1日当り1回＝製管日数)
	=	4 回
仮製管工	=	1スパン当たり1回
	=	2 回
製管機搬入組立・分解搬出	=	1スパン当たり1回
	=	2 回



補助

## 数量計算書

φ 500 複合管

HP φ 500mm

## 準備工数量総括表

4 スパン

路線延長 106.91m 更正延長 103.32m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
準備工	管渠調査工				
	管渠洗浄工		m	103.3	
	TVカメラ調査工		m	103.3	
	前処理工				
	取付管突出処理		箇所	7	
	換気水替工				
	換気工		日	2	
	止水プラグ	φ 100	日	1	
	止水プラグ	φ 300	日	1	
	止水プラグ	φ 450	日	1	
	止水プラグ	φ 500	日	2	
	交通誘導員				
	交通誘導員A	交替要員1(人/日)含む	人	4	本工事へ
	交通誘導員B		人	2	本工事へ

準備工数量 HP φ 500mm

管路調査工数量表

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	管きょ延長 (m)	人孔径		止水プラグ				取付管 本数 (本)	備考
				上流 (m)	下流 (m)	φ100 (個)	φ300 (個)	φ450 (個)	φ500 (個)		
台60-2	500	9.31	8.38	0.90	0.96	1		1		1	
台61-1A	500	42.89	41.99	0.96	0.85		1		1	5	
台61-2	500	14.26	13.39	0.85	0.90				1	1	
台61-3	500	40.45	39.56	0.90	0.88		1		1	3	
TOTAL		106.91	103.32			1	2	1	3	10	

500 mm:	106.91	m	103.32 m
mm:		m	m
mm:		m	m
TOTAL	106.91	m	103.32 m

前処理工数量表

路線No.	取付管 突出処理 (箇所)	モルタル 等 除去 (箇所)	木根等 除去 (箇所)	備考
台60-2				
台61-1A	3			
台61-2	1			
台61-3	3			
TOTAL	7	-	-	

HP φ 500mm

管渠更生工数量総括表 (1/2)

4 スパン

路線延長 106.91m 更正延長 103.32m

工 種		形 状 寸 法	単 位	数 量	備 考
管 更 生 工	更生材料				
	更生材料		m	1,827.9	
	製管工				
	製管	HP φ 500mm	m	103.32	
	更生管材融着工		箇所	4	
	裏込め工				
	注入口取付工	粘土モルタル(1:1) t=5cm	回	4	
	浮上防止工		m	103.32	
	注工		m3	2.4	
	浮上防止チェーン損料	大 34.40kg/m×5.0m/本	本	22	
	仕上げ工				
	本管口仕上工	モルタル(1:2) t=5cm	箇所	8	
	取付管口せん孔仕上工		箇所	10	
	マンホール底部仕上工(1号)	モルタル厚t=20mm	箇所	4	0.87(m2/箇所)
	仮設備工				
	仮設備設置工		回	6	
	仮設備撤去工		回	6	
	仮製管工		回	4	
	製管機搬入組立工		回	4	
	製管機分解搬出工		回	4	

HP  $\phi$  500mm

## 管渠更生工数量総括表 (2/2)

#### 4 スパン

路線延長 106.91m 更正延長 103.32m

[illegible]

# I.製管工数量

管径(D): 500 mm

## ①更生管材数量

$$\begin{aligned} L_K &= \pi (d+H) \times (L+1) / W \\ &= \pi (0.46+0.0119) \times (L+1) / 0.087 \\ &= 17.0318 \times (L+1) \end{aligned}$$

$L_K$ : 1スパン当りの更生管材延長(m)

d: 更生管径(m) 0.46

H: 更生管材高(m) 0.0119

L: 製管延長(m)

W: 更生材幅(m) 0.087

## ②仮設備設置・撤去回数(=製管日数)

$$\begin{aligned} n &= \{(L_K/L_D) - D_F\} / D_1 + 1 \\ &= \{(L_K/) - 1\} / +1 \end{aligned}$$

n: 仮設備設置・撤去回数(端数切上げ)=製管日数

$L_K$ : 1スパン当りの更生管材延長(①参照)

$L_D$ : 1ドラム当りの更生管材延長(m)

$D_1$ : 1日当りの使用ドラム数(個)

$D_F$ : 初日使用ドラム回数(個)


## ③融着箇所数

$$\begin{aligned} J &= [\{\pi \times (d+H) \times (L+1) / W\} / L_D] - 1 + (n-1) \\ &= [L_K/] - 1 + (n-1) \end{aligned}$$

J: 融着箇所数(箇所) (端数切上げ整数)

更生管材延長及び仮設備回数及び融着箇所数

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	上流人孔径 (m)	下流人孔径 (m)	製管延長 L(m)	取付管数 (箇所)	更生管材延長① (Lk) (m)	製管日数 (日)	仮設備回数② n(回)	融着箇所数③ J(箇所)
台60-2	500	9.31	0.90	0.96	8.38	1	159.8		1	
台61-1A	500	42.89	0.96	0.85	41.99	5	732.2		2	2
台61-2	500	14.26	0.85	0.90	13.39	1	245.1		1	
台61-3	500	40.45	0.90	0.88	39.56	3	690.8		2	2
TOTAL		106.91			103.32	10	1,827.9		6	4

## Ⅱ.裏込工、仕上工数量

管径(D): 500 mm

### ④裏込材注入量

$$Q = \pi \{D^2 - (d+H)^2\} / 4 \times L \times \alpha$$

$$= 0.0236 \times L$$

Q: 裏込材体積(m³)

α: 割増率(標準1.10)

1.10

### ⑤粘土モルタルの数量(注入口取付工)

$$V = \pi (D^2 - d^2) / 4 \times t \times 2$$

$$= \pi (0.50^2 - 0.46^2) / 4 \times 0.05 \times 2$$

$$= 0.003$$

V: 1スパン当たりの粘土モルタル体積(m³)

t: 粘土モルタルの厚さ(m) (標準t=0.05m)

0.05

⑥注入口取付回数 = スパン数 = 4 回

### ⑦浮上防止工 (=製管延長)

浮上防止用チェーン

既設管径	浮上防止チェーン規格	5m当り条数
500 mm	小 19.35kg/m × 5.0m/本	
	大 34.40kg/m × 5.0m/本	1

⑧本管口仕上工 = スパン数 × 2 (上下流口)

= 4 × 2

= 8 箇所

$$v = \pi (D^2 - d^2) / 4 \times t'$$

$$= \pi (0.50^2 - 0.46^2) / 4 \times 0.05$$

$$= 0.002$$

v: 1箇所当たりのモルタル体積(m³)

t': モルタルの厚さ(m) (標準t'=0.05m)

0.05

⑨取付管口せん孔仕上工 = 取付管本数

### ⑩マンホール底部仕上工

既設管径 (mm)	モルタル上塗り面積(m²/箇所)			
	円形1号マンホール 1号マンホール	円形2号マンホール 2号マンホール	円形3号マンホール 3号マンホール	特殊1号マンホール
500	0.87	1.45	2.16	0.75

※原則,上流側マンホールについて、計上。

### 裏込工、仕上工数量表

路線No.	既設管径 (mm)	路線延長 (m)	製管延長 L(m)	裏込材量 ④ Q(m³)	注入口取付 粘土モルタル ⑤ V(m³)	管口仕上 モルタル ⑧ v(m³)	⑩マンホール 底部仕上工			⑦浮上防止 チェーン	
							1号 (箇所)	2号 (箇所)	特殊1号 (箇所)	小 (本)	大 (本)
台60-2	500	9.31	8.38	0.20	0.003	0.002	1				2
台61-1A	500	42.89	41.99	0.99	0.003	0.002	1				9
台61-2	500	14.26	13.39	0.32	0.003	0.002	1				3
台61-3	500	40.45	39.56	0.93	0.003	0.002	1				8
TOTAL		106.91	103.32	2.44	0.012	0.008	4				22

Ⅲ.仮設備工数量

管径(D): 500 mm

①仮設備回数	
仮設備設置・撤去回数	= (製管1日当り1回＝製管日数)
	= 6 回
仮製管工	= 1スパン当たり1回
	= 4 回
製管機搬入組立・分解搬出	= 1スパン当たり1回
	= 4 回



単独

## 数量計算書

マンホール更生工

マンホール更生工数量総括表

工種	種別	名称	規格	単位	数 量	備 考
準備工						
施工前処理工						
	足掛金物等撤去工	足掛金物撤去		箇所	13	
	洗浄工	洗浄		m <sup>2</sup>	11	
人孔更生工						
材料	斜壁モールド	1号	H=～600	個	2	
	直壁モールド	1号	H=300	個	1	
	直壁モールド	1号	H=600	個	1	
	斜壁モールド	2号	H=1200	個	1	
	直壁モールド	2号	H=1200	個	1	
	専用樹脂			kg	112	
	専用エポキシパテ			kg	31	
	専用シリコーン			set	7	
人孔更生工						
	斜壁モールド工	1号		枚	2	
	直壁モールド工	1号	1段目	枚	2	
	斜壁モールド工	2号		枚	1	
	直壁モールド工	2号	1段目	枚	1	
	端部処理工			m	18	
	充てん工	1号用		kg	39	22.47+17.03
	充てん工	2号用		kg	73	73.16
仕上工						
	足掛金物等設置工	足掛金物設置		本	13	
換気工				日	5	
交通誘導員						
交通誘導員A			交替要員1(人/日)含む	人	10	
交通誘導員B				人	5	

人孔更生工 材料集計表

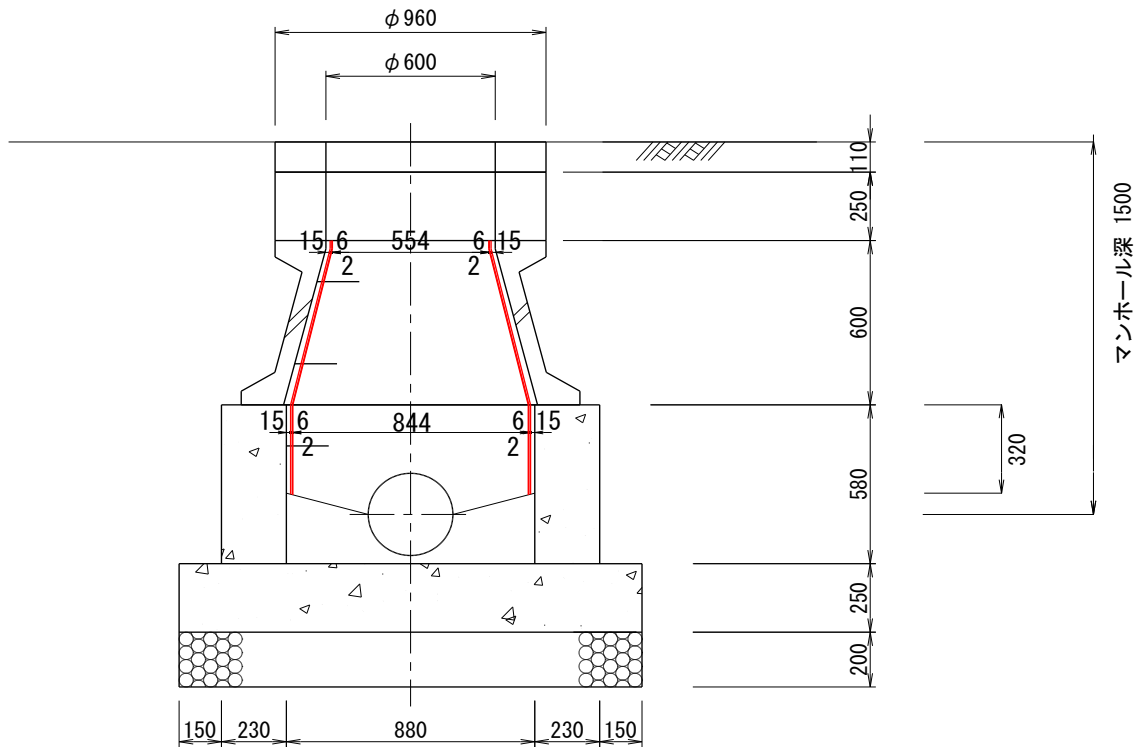
マンホール規格			使用材料									準備工				仕上工
番号	種別	深	モールド					専用樹脂	専用エポキシパテ		専用シリ コーン	斜壁	直壁	計	足掛金物 撤去	足掛金物 設置
	円形		斜壁 H～600	直壁 H300	直壁 H600	斜壁 H1200	直壁 H1200									
			1号	1号	1号	2号	2号									
	(mm)	(m)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(kg)	(m)	(m2)	(set)	(m2)	(m2)	(m2)	(本)	(本)
GU5-47-1	880	1. 50	1		1			22. 47	4. 81	8. 12	2. 00	1. 39	0. 88	2. 27	3	3
GU5-48-1	900	1. 22	1	1				17. 03	5. 99	9. 59	2. 00	1. 41	0. 31	1. 72	2	2
GU4-66-1	1200	2. 86				1	1	73. 16	7. 27	13. 31	3. 00	3. 39	4. 00	7. 39	8	8
計			2	1	1	1	1	112. 66	18. 07	31. 02	7			11. 38	13	13

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別	深	流出管	流入管				計
GU5-47-1	円形	880	1.5	300				1
	矩形							

形状図

## 断面図



## 数量表

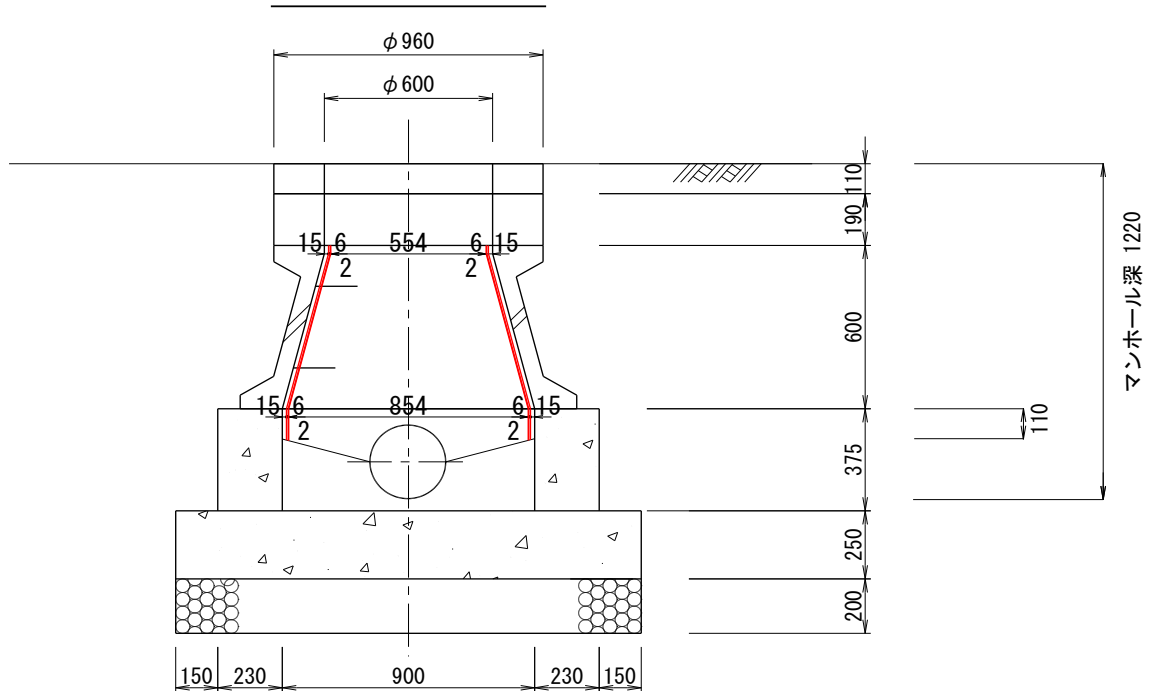
名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用 モールド	1号 両斜壁 H=600		個	1
	直壁 H=600		個	1
専用樹脂	注入面積*6.6kg/m <sup>2</sup> *1.5(係数)	2.27*6.6*1.5	kg	22.47
専用エポキシパ テ	斜壁部	0.6 × π	m	1.88
	管口部 (流入管)		m	-
	管口部 (本管)	(0.3) × π × 0.5	m	0.47
	下端部	0.88 × π - 0.3	m	2.46
	小計		m	4.81
	1.5kg/m	4.81m*1.5kg/m	kg	7.22
	足掛け部	3 × 0.3kg/本	kg	0.90
	合計		kg	8.12
専用シリコーン	斜壁 縦目地	0.6	m	0.60
	直壁 円周部	1(直壁数) × 0.88(内径) × π	m	2.76
	直壁 縦目地	0.32	m	0.32
	小計		m	3.68
	0.45set/m	3.68m*0.45set/m	set	2.00
足掛金具	撤去		本	3
	設置		本	3
付帯工				
洗浄 はつり	斜壁	π (0.6+0.88)/2 × 0.6	m <sup>2</sup>	1.39
	直壁	0.88*π*0.32	m <sup>2</sup>	0.88
	計		m <sup>2</sup>	2.27

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU5-48-1	円形	900	1.22	300	300			2
	矩形							

形状図

## 断面図



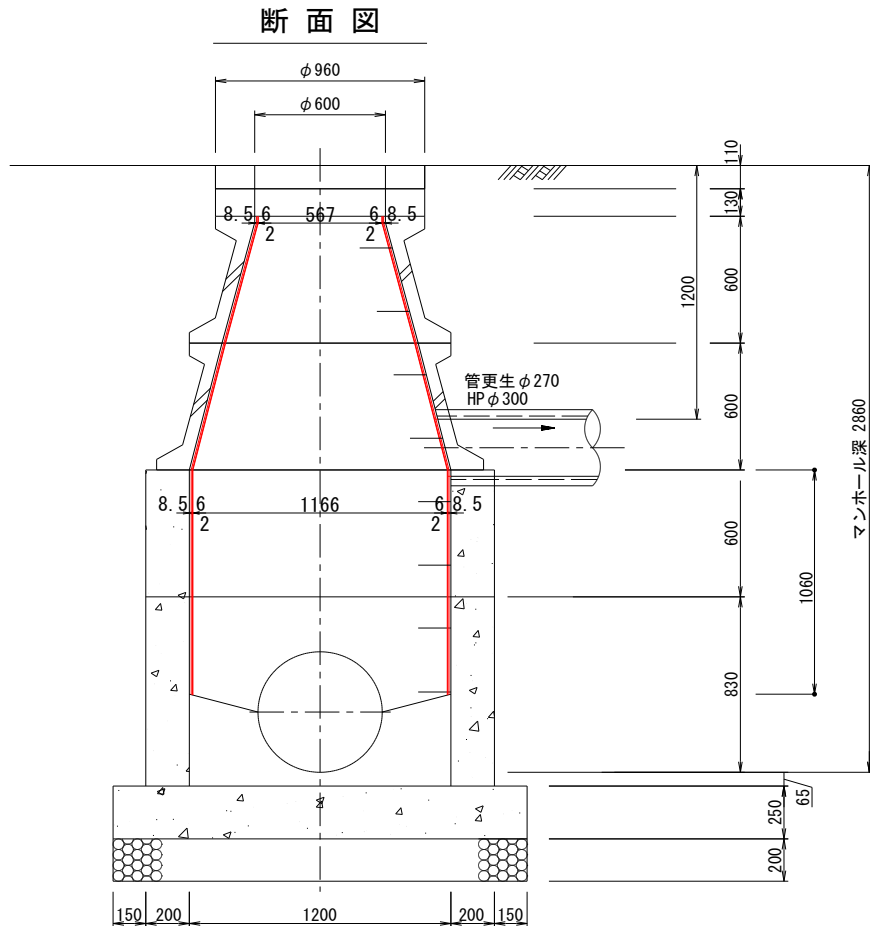
## 数量表

名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用 モールド	1号 両斜壁 H=600		個	1
	直壁 H=300		個	1
専用樹脂	注入面積*6.6kg/m <sup>2</sup> *1.5(係数)	1.72*6.6*1.5	kg	17.03
専用エポキシパ テ	斜壁部	$0.6 \times \pi$	m	1.88
	管口部 (流入管)	$0.3 \times \pi$	m	0.94
	管口部 (本管)	$(0.3+0.3) \times \pi \times 0.5$	m	0.94
	下端部	$0.9 \times \pi - (0.3+0.3)$	m	2.23
	小計		m	5.99
	1.5kg/m	5.99m*1.5kg/m	kg	8.99
	足掛け部	2*0.3kg/本	kg	0.60
	合計		kg	9.59
専用シリコーン	斜壁 縦目地	0.6	m	0.60
	直壁 円周部	1(直壁数) * 0.9(内径) * $\pi$	m	2.83
	直壁 縦目地	0.11	m	0.11
	小計		m	3.54
	0.45set/m	3.54m*0.45set/m	set	2.00
足掛金具	撤去		本	2
	設置		本	2
付帯工				
洗浄 はつり	斜壁	$\pi (0.6+0.9) / 2 \times 0.6$	m <sup>2</sup>	1.41
	直壁	$0.90 * \pi * 0.11$	m <sup>2</sup>	0.31
	計		m <sup>2</sup>	1.72

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-66-1	円形	1200	2.86	600	600	300		3
	矩形					斜壁		

形状図



数量表

名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用 モールド	2号	両斜壁 H=1200	個	1
		直壁 H=1200	個	1
専用樹脂	注入面積*6.6kg/m <sup>2</sup> *1.5(係数)	7.39*6.6*1.5	kg	73.16
専用エポキシパテ	斜壁部	$0.6 \times \pi$	m	1.88
	管口部 (流入管)	$0.3 \times \pi$	m	0.94
	管口部 (本管)	$(0.6+0.6) \times \pi \times 0.5$	m	1.88
	下端部	$1.2 \times \pi - (0.6+0.6)$	m	2.57
	小計		m	7.27
	1.5kg/m	7.27m*1.5kg/m	kg	10.91
	足掛け部	8*0.3kg/本	kg	2.40
	合計		kg	13.31
専用シリコーン	斜壁 縦目地	1.2	m	1.20
	直壁 円周部	$1(\text{直壁数}) \times 1.2(\text{内径}) \times \pi$	m	3.77
	直壁 縦目地	1.06	m	1.06
	小計		m	6.03
	0.45set/m	6.03m*0.45set/m	set	3.00
足掛金具	撤去		本	8
	設置		本	8
付帯工				
洗浄 はつり	斜壁	$\pi (0.6+1.2) / 2 \times 1.2$	m <sup>2</sup>	3.39
	直壁	$1.20 \times \pi \times 1.06$	m <sup>2</sup>	4.00
	計		m <sup>2</sup>	7.39

マンホール更生工数量総括表

工種	種別	名称	規格	単位	数 量	備 考
準備工						
施工前処理工						
	足掛金物等撤去工	足掛金物撤去		箇所	33	
	洗浄工	洗浄		m <sup>2</sup>	32	
人孔更生工						
材料	斜壁ライナー	1号	H=～600	本	6	
	直壁ライナー	1号	H=2000	本	6	
	専用モルタル			kg	1963	
	プライマー			kg	2.1	
	補強材A	炭素繊維		m <sup>2</sup>	28	
	溶接棒			kg	3.9	
	専用型枠			m <sup>2</sup>	31	
人孔更生工				箇所	6	
仕上工						
材料	エポキシ樹脂			kg	15	
	管口仕上工	φ100		箇所	1	
		φ250		箇所	1	
		φ300		箇所	2	
		φ400		箇所	1	
		φ450		箇所	1.5	
		φ500		箇所	4	
		φ600		箇所	0.5	
	足掛金物等設置工	足掛金物設置		本	33	
換気工				日	32	
交通誘導員						
交通誘導員A			交替要員1(人/日)含む	人	64	
交通誘導員B				人	32	

準備工・仕上工 数量集計表													
番号	準備工				仕上工								
				足掛金物撤去	管口加工								足掛金物設置
	斜壁	直壁	計		φ 100	φ 250	φ 300	φ 400	φ 450	φ 500	φ 600	エポキシ樹脂	
					(0. 47kg)	(0. 93kg)	(1. 09kg)	(1. 40kg)	(1. 56kg)	(1. 71kg)	(2. 02kg)	(kg)	
	(m2)	(m2)	(m2)	(本)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	計	(本)
GU4-65-5	1. 39	3. 73	5. 12	5				1		0. 5	0. 5	3. 27	5
GU4-61-3	1. 41	3. 99	5. 40	6			1			1		2. 80	6
GU4-61-2	1. 39	3. 84	5. 23	6						1		1. 71	6
GU4-61-1	1. 47	4. 52	5. 99	5			1			1		2. 80	5
GU4-60-2	1. 41	4. 13	5. 54	6	1				0. 5	0. 5		2. 11	6
GU4-60-1	1. 41	3. 56	4. 97	5		1			1			2. 49	5
計			32. 25	33	1	1	2	1	1. 5	4	0. 5	15. 18	33



人孔更生工 材料集計表

マンホール規格					使用材料						
番号	種別			深	ライナー		専用 モルタル	補強材 A	プライマー	溶接棒	専用型枠
					斜壁 H～600	直壁 H2000					
	円形	矩形			1号	1号					
					(mm)	(mm)					
GU4-65-5	880			2.42	1	1	319.80	4.48	0.34	0.66	5.08
GU4-61-3	900			2.48	1	1	329.64	4.79	0.36	0.66	5.24
GU4-61-2	880			2.67	1	1	326.36	4.61	0.35	0.66	5.19
GU4-61-1	960			2.66	1	1	344.40	5.42	0.40	0.66	5.48
GU4-60-2	900			2.59	1	1	337.84	4.96	0.37	0.66	5.37
GU4-60-1	900			2.40	1	1	305.04	4.27	0.33	0.66	4.85
計					6	6	1963.08	28.53	2.15	3.96	31.21

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-65-5	円形	880	2.42	600	500	400		3
	矩形					(直壁)		

形状図

断面図

数量表

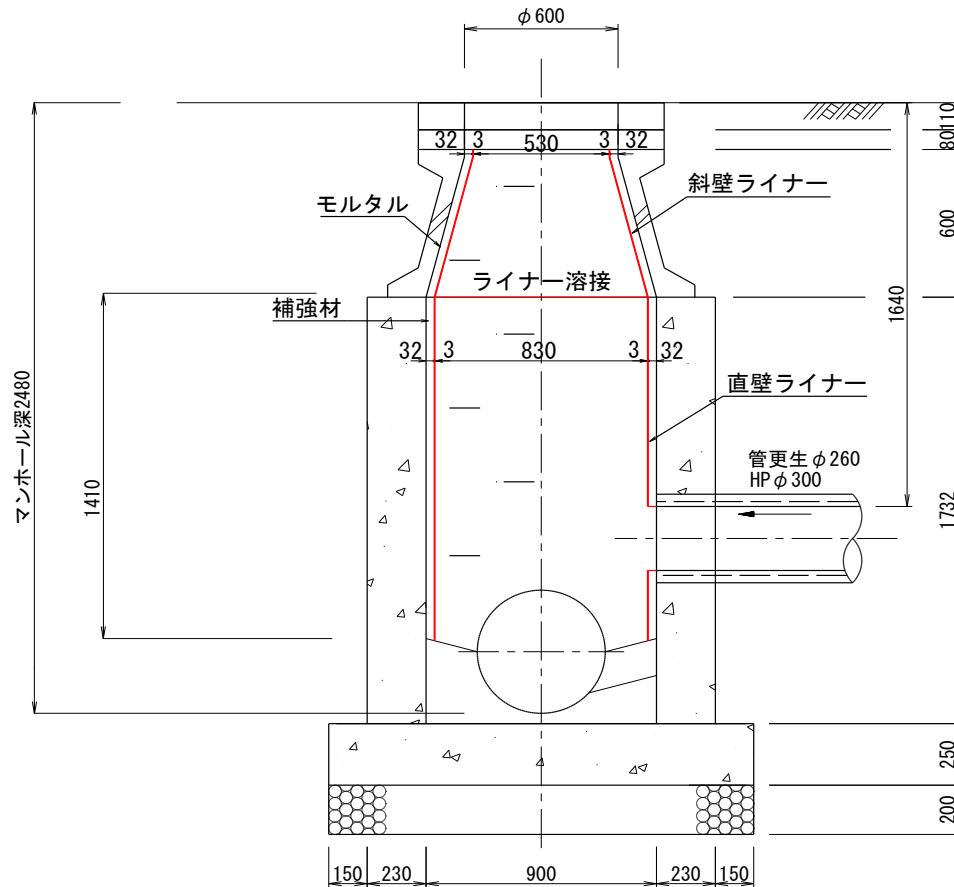
名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm		m2	
専用ライナー	1号 H~600 t=3mm	(斜壁) 0.60	本	1
	H=2.0m t=3mm	(直壁) 1.35	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)	3.73*1.2(ロス率)	m2	4.48
溶接棒	ワイヤー	0.83*π*0.23*1.1(ロス率)	kg	0.66
専用モルタル	1号 164kg/m	(0.60+1.35)*164	kg	319.80
プライマー	既設MH内面	(1.39+3.73)*0.06*1.1(ロス率)	kg	0.34
専用型枠	斜壁+直壁	0.83×π×(0.60+1.35)	m2	5.08
足掛金具	撤去		本	5
	設置		本	5
付帯工				
洗浄はつり	斜壁	π(0.6+0.88)/2×0.6	m2	1.39
	床版		m2	
	直壁	0.88*π*1.35	m2	3.73
	底		m2	
端部仕上げ	φ400	1×1	箇所	1
	φ500	0.5×1	箇所	0.5
	φ600	0.5×1	箇所	0.5

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-61-3	円形	900	2.48	500	500	300		3
	矩形					(直壁)		

形状図

断面図



数量表

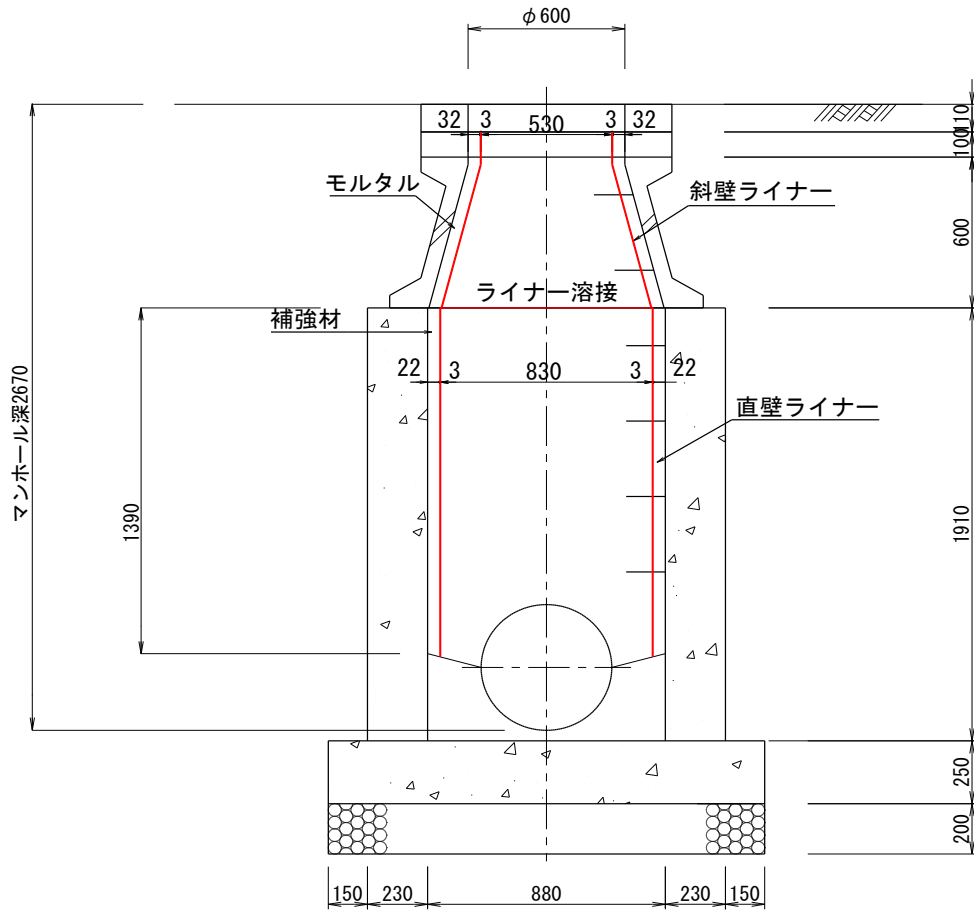
名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm		m2	
専用ライナー	1号 H=1.0m t=3mm	(斜壁) 0.60	本	1
	H=2.0m t=3mm	(直壁) 1.41	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)	$3.99 \times 1.2$ (取率)	m2	4.79
溶接棒	ワイヤー	$0.83 \times \pi \times 0.23 \times 1.1$ (取率)	kg	0.66
専用モルタル	1号 164kg/m	$(0.60 + 1.41) \times 164$	kg	329.64
プライマー	既設MH内面	$(1.41 + 3.99) \times 0.06 \times 1.1$ (取率)	kg	0.36
専用型枠	斜壁+直壁	$0.83 \times \pi \times (0.60 + 1.41)$	m2	5.24
足掛金具	撤去		本	6
	設置		本	6
付帯工				
洗浄はつり	斜壁	$\pi (0.6 + 0.9) / 2 \times 0.6$	m2	1.41
	床版		m2	
	直壁	$0.90 \times \pi \times 1.41$	m2	3.99
	底		m2	
端部仕上げ	φ300	1×1	箇所	1
	φ500	0.5×2	箇所	1

マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-61-2	円形	880	2.67	500	500			2
	矩形							

### 形状図

断面図



## 数量表

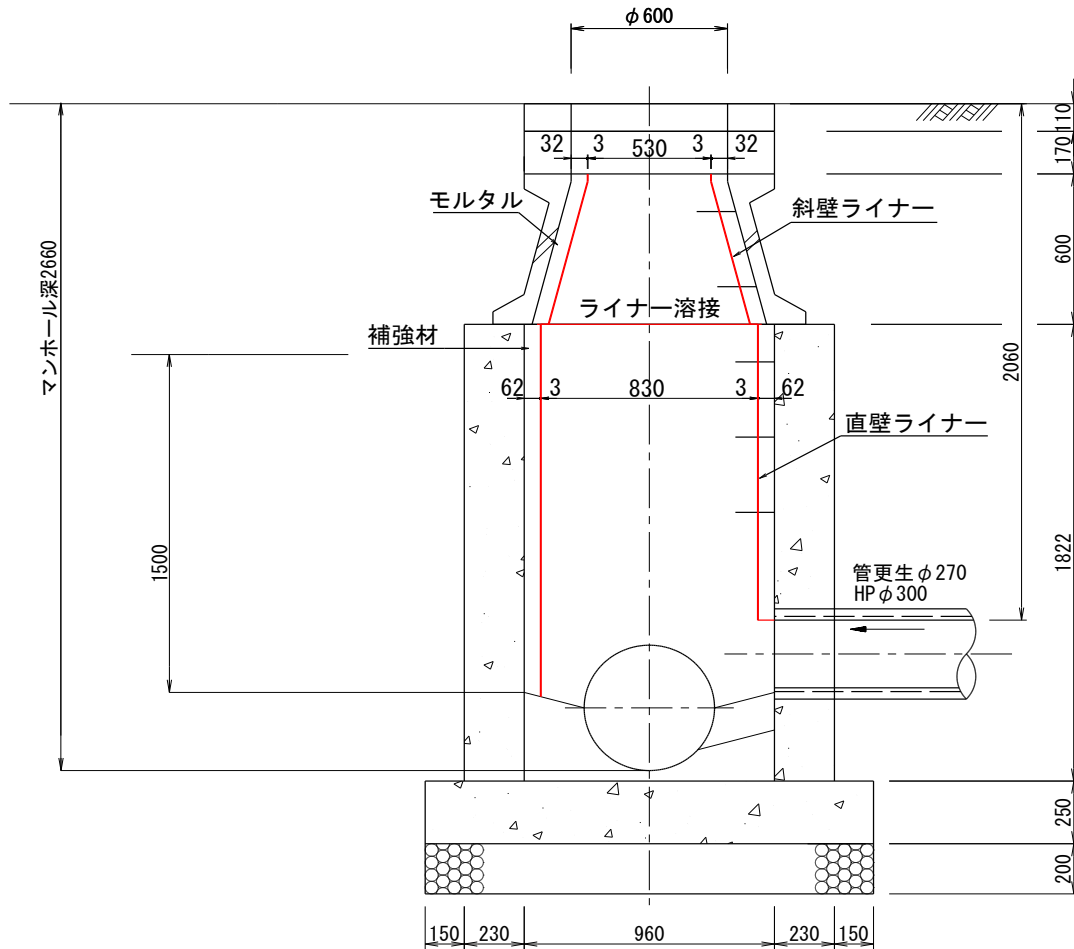
名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm		m2	
専用ライナー	1号	H~600 t=3mm (斜壁) 0.60	本	1
		H=1.0m t=3mm	本	
		H=2.0m t=3mm (直壁) 1.39	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)	3.84*1.2(凹率)	m2	4.61
溶接棒	ワイヤー	0.83* $\pi$ *0.23*1.1(凹率)	kg	0.66
専用ミドル	1号 164kg/m	(0.60+1.39)*164	kg	326.36
プライマー	既設MH内面	(1.39+3.84)*0.06*1.1(凹率)	kg	0.35
専用型枠	斜壁+直壁	0.83 $\times\pi\times$ (0.60+1.39)	m2	5.19
足掛金具	撤去		本	6
	設置		本	6
付帯工				
洗浄 はつり	斜壁	$\pi$ (0.6+0.88)/2 $\times$ 0.6	m2	1.39
	床版		m2	
	直壁	0.88* $\pi$ *1.39	m2	3.84
	底		m2	
端部仕上げ	$\phi$ 500	0.5 $\times$ 2	箇所	1

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-61-1	円形	960	2.66	500	500	300		3
	矩形					(直壁)		

形状図

断面図



数量表

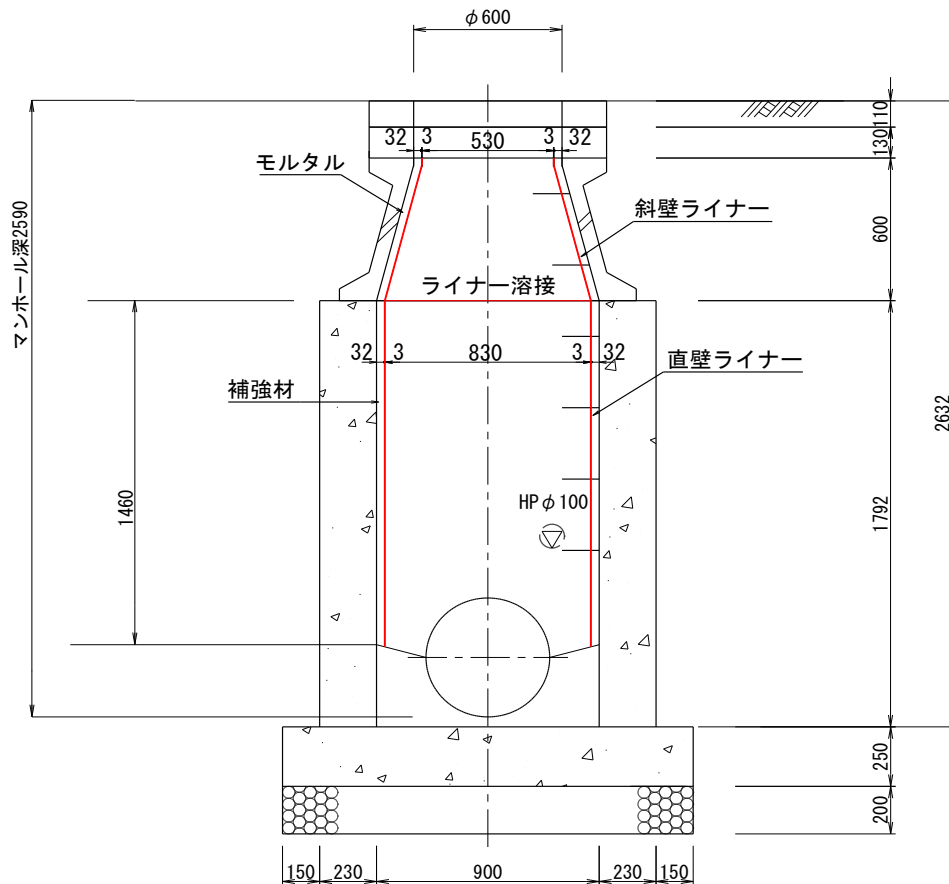
名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm		m2	
専用ライナー	1号 H~600 t=3mm	(斜壁) 0.60	本	1
	H=1.0m t=3mm		本	
	H=2.0m t=3mm	(直壁) 1.50	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)	4.52*1.2(収率)	m2	5.42
溶接棒	ワイヤー	0.83*π*0.23*1.1(収率)	kg	0.66
専用モルタル	1号 164kg/m	(0.60+1.50)*164	kg	344.40
プライマー	既設MH内面	(1.47+4.52)*0.06*1.1(収率)	kg	0.4
専用型枠	斜壁+直壁	0.83×π×(0.60+1.50)	m2	5.48
足掛金具	撤去		本	5
	設置		本	5
付帯工				
洗浄はつり	斜壁	π(0.6+0.96)/2×0.6	m2	1.47
	床版		m2	
	直壁	0.96*π*1.50	m2	4.52
	底		m2	
端部仕上げ	φ300	1×1	箇所	1
	φ500	0.5×2	箇所	1

# マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-60-2	円形	900	2.59	500	450	100		3
	矩形					(直壁)		

形状図

断面図



数量表

名称	規格	算式	単位	数量
使用材料				
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm		m2	
専用ライナー	1号 H~600 t=3mm	(斜壁) 0.60	本	1
	H=1.0m t=3mm		本	
	H=2.0m t=3mm	(直壁) 1.46	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)	4.13*1.2(収率)	m2	4.96
溶接棒	ワイヤー	0.83*π*0.23*1.1(収率)	kg	0.66
専用モルタル	1号 164kg/m	(0.60+1.46)*164	kg	337.84
プライマー	既設MH内面	(1.41+4.13)*0.06*1.1(収率)	kg	0.37
専用型枠	斜壁+直壁	0.83×π×(0.60+1.46)	m2	5.37
足掛金具	撤去		本	6
	設置		本	6
付帯工				
洗浄はつり	斜壁	π(0.6+0.9)/2×0.6	m2	1.41
	床版		m2	
	直壁	0.90*π*1.46	m2	4.13
	底		m2	
端部仕上げ	φ100	1×1	箇所	1
	φ450	0.5×1	箇所	0.5
	φ500	0.5×1	箇所	0.5

マンホール 複合更生計算書

マンホール番号	種別		深	流出管	流入管			計
GU4-60-1	円形	900	2.40	450	450	250		3
	矩形					(直壁)		

形状図

断面図

マンホール深2400

φ600

32 3 530 3 32

モルタル

斜壁ライナー

ライナー溶接

32 3 830 3 32

補強材

直壁ライナー

HP φ250

管更生 φ400  
HP φ450

1260

1700 10

600

1940

1558

250

200

150 230 900 230 150

数量表					
名称	規格		算式	単位	数量
使用材料					
専用パネル	1.0X2.0m t=5mm			m2	
専用ライナー	1号	H~600 t=3mm	(斜壁) 0.60	本	1
		H=1.0m t=3mm		本	
		H=2.0m t=3mm	(直壁) 1.26	本	1
補強材	炭素繊維(直壁+床版)		3.56*1.2(収率)	m2	4.27
溶接棒	ワイヤー		0.83*π*0.23*1.1(収率)	kg	0.66
専用モルタル	1号 164kg/m		(0.60+1.26)*164	kg	305.04
プライマー	既設MH内面		(1.41+3.56)*0.06*1.1(収率)	kg	0.33
専用型枠	斜壁+直壁		0.83×π×(0.60+1.26)	m2	4.85
足掛金具	撤去			本	5
	設置			本	5
付帯工					
洗浄はつり	斜壁		π(0.6+0.9)/2×0.6	m2	1.41
	床版			m2	
	直壁		0.90*π*1.26	m2	3.56
	底			m2	
端部仕上げ	φ250		1×1	箇所	1
	φ450		0.5×2	箇所	1

单独

## 数量計算書

管口耐震化工



## 管きよ接続部耐震化工 数量総括表【補助】

工 種	規 格	単位	数 量	備 考
管きよ接続部耐震化工				
管口可とう化	φ300(自立管)	箇所	2	管口耐震化工(その1)
管口可とう化	φ400(自立管)	箇所	2	管口耐震化工(その3)
管口可とう化	φ450(複合管)	箇所	3	管口耐震化工(その4)
管口可とう化	φ450(複合管)	箇所	1	インパートはつり・復旧有 管口耐震化工(その5)
管口可とう化	φ500(複合管)	箇所	4	管口耐震化工(その6)
管口可とう化	φ500(複合管)	箇所	4	インパートはつり・復旧有 管口耐震化工(その7)
管口可とう化	φ600(自立管)	箇所	2	管口耐震化工(その2)
コンクリート運搬		m3	0.9	0.136m³/マンホール毎
コンクリート処分		t	2.1	
洗浄工				管きよ更生工・準備工にて計上
換気工		日	17	
水替工	止水プラグφ100	日	2	
水替工	止水プラグφ250	日	1	
水替工	止水プラグφ300	日	4	
水替工	止水プラグφ400	日	4	
水替工	止水プラグφ450	日	5	
水替工	止水プラグφ500	日	8	
交通誘導員				
交通誘導員A	交替要員1(人/日)含む	人	34	
交通誘導員B		人	17	

## 管口耐震化工事箇所調書

[illegible]

MHはつり・復旧量【補助】（参考）

管渠番号	規格(管渠)	管更生予定	MH番号	MH規格	管口耐震化工法(参考)		インバート はつり量	備考
			上流側		上流側			
			下流側		下流側			
台47	φ300	今回管更生する	㊥ GU5-47-1	1号	マグマロックmini	その1	-	
			㊦ GU5-48-1	1号	マグマロックmini	その1	-	
台57-1	φ450	今回管更生する	㊥ GU5-57-1	1号	NS切削	その4	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU5-57-2	1号	NS切削	その4	0.136	NS積算資料P26
台65-4	φ400	今回管更生する	㊥ GU4-65-4	角形	耐震一発くん	その3	管更生にて計上	
			㊦ GU4-65-5	1号	耐震一発くん	その3	//	
台65-5	φ600	今回管更生する	㊥ GU4-65-5	1号	マグマロックmini	その2	-	
			㊦ GU4-66-1	2号	マグマロックmini	その2	-	
台61-3	φ500	今回管更生する	㊥ GU4-61-3	1号	NS切削	その6	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU4-65-5	1号	NS切削	その7	管更生にて計上	
台61-2	φ500	今回管更生する	㊥ GU4-61-2	1号	NS切削	その6	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU4-61-3	1号	NS切削	その7	-	
台61-1A	φ500	今回管更生する	㊥ GU4-61-1	1号	NS切削	その6	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU4-61-2	1号	NS切削	その7	-	
台60-2	φ500	今回管更生する	㊥ GU4-60-2	1号	NS切削	その6	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU4-61-1	1号	NS切削	その7	-	
台60-1	φ450	今回管更生する	㊥ GU4-60-1	1号	NS切削	その4	0.136	NS積算資料P26
			㊦ GU4-60-2	1号	NS切削	その5	-	
合計							0.9520	

単独

## 数量計算書

一体型内面補修工

一体型内面補修工数量総括表【単独】

工 種	規 格	単位	数 量	備 考
一体型内面補修工				
一体型内面補修	φ 300-150	箇所	1	
一体型内面補修	φ 450-150	箇所	1	
一体型内面補修	φ 500-150	箇所	1	
換気工		日	1	
止水プラグ	φ 300	日	1	
止水プラグ	φ 400	日	1	
止水プラグ	φ 450	日	1	
止水プラグ	φ 500	日	1	
交通誘導員				
交通誘導員A	交替要員1(人/日)含む	人	2	
交通誘導員B		人	1	

一体型内面補修箇所調書

路 線 No	規 格	単位	数 量	止水プラグ(個)					備 考
				φ600	φ 500	φ 450	φ400	φ 300	
台47	φ300-150	箇所	1						
台57-1	φ450-150	箇所	1				1	1	
台61-3	φ500-150	箇所	1		1			1	
合 計		箇所	3		1		1	2	

# 単価一覧表

(工事名) (地震) 第66工区下水道工事 (交付金)

名 称	規 格	単位	採用価格	備 考
【製管工法φ450, 500】				
更生材	既設管径φ450, 500用	m	3, 280	見積価格
裏込材		m <sup>3</sup>	254, 000	見積価格 1号用
粘土モルタル	粘土：セメント (1：1)	m <sup>3</sup>	92, 220	見積価格
モルタル	配合1：2	m <sup>3</sup>		建設物価 6 月 P. 105
塩ビ管	VPφ50 一般管	m		建設物価 単価/4 6 月 P. 689
エルボ	TS継手φ50	個		建設物価 6 月 P. 692
バルブソケット	TS継手φ50	個		建設物価 6 月 P. 693
注入ホース	高圧ホースφ50×20m	本		推進積算資料 2025版 P. 296
圧力ゲージプロテクター		個		推進積算資料 2025版 P. 296
圧力ゲージ	圧力計0.10Mpa, φ100mm, 1.6級	個		積算資料 6 月 P. 854
塩ビボールバルブ	φ50	個	15, 430	見積価格
レバー式ホース継手(カムロック)	φ50 (カプラー・アダプター共), アルミ合金	組	10, 430	見積価格
塩ビ管	VP φ13 水道管	m		建設物価 単価/4 6 月 P. 689
エルボ	TS継手 φ13	個		建設物価 6 月 P. 692
塩ビボールバルブ	φ13	個	4, 360	見積価格
径違いチーズ	普通品 φ50	個		建設物価 6 月 P. 669
ニップル	φ50	個		建設物価 6 月 P. 668
製管機損料 (運転1時間当たり)	φ450, 500	時間		機械損料算定表 ①
製管機損料 (供用1日当り)	φ450, 500	日		機械損料算定表 ①
油圧ユニット損料 (運転1時間当たり)	17.0kW φ450, 500	時間		機械損料算定表 ①
油圧ユニット損料 (供用1日当り)	17.0kW φ450, 500	日		機械損料算定表 ①
融着機損料		日		機械損料算定表 ①
浮上防止用チェーン損料 (大)	34.40kg/m×5.0m/本	日		機械損料算定表 ①
ウィンチ損料	2.2kW用	日		機械損料算定表 ①
自動注入装置損料	1号、2号用	日		機械損料算定表 ①
本管用TVカメラ車損料	2 t	供用日		機械損料算定表 ①
取付管用TVカメラ損料		日		機械損料算定表 ①
取付管側用せん孔機損料		日		機械損料算定表 ①
本管側用せん孔機損料		日		機械損料算定表 ①
給水車損料	4 t 121kw (160PS)	供用日		機械損料算定表 ①
【自立管φ300, 400, 600】				
更生管材	φ300用	m	51, 000	見積価格
更生管材	φ400用	m	73, 900	見積価格
更生管材	φ600用	m	187, 000	見積価格
管口仕上材	止水セメント	kg		建設物価 6 月 P. 377
反転・引込車損料	4t 154kw	日		機械損料算定表 ②

## 単価一覧表

(工事名) (地震) 第66工区下水道工事 (交付金)

名 称	規 格	単位	採用価格	備 考
硬化・形成車損料	4t 154kw	日		機械損料算定表 ②
高圧洗浄車損料	4t 147kw	日		機械損料算定表 ②
本管用TVカメラ車損料	2t	日		機械損料算定表 ②
せん孔機車損料	2t	日		機械損料算定表 ②
【準備費(管きょ調査・前処理工)・その他共通】				
高圧洗浄車損料	4t 147kw	時間		機械損料算定表 ③
高圧洗浄車損料	4t 147kw	供用日		機械損料算定表 ③
給水車損料	4 t 132kw (180PS)	時間		機械損料算定表 ③
給水車損料	4 t 132kw (180PS)	供用日		機械損料算定表 ③
本管用TVカメラ搭載車損料	2 t	時間		機械損料算定表 ③
本管用TVカメラ搭載車損料	2 t	供用日		機械損料算定表 ③
せん孔機車損料	2t	供用日		機械損料算定表 ③
超高圧洗浄車損料	4t 154kw	供用日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 100	日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 250	日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 300	日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 400	日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 450	日		機械損料算定表 ③
止水プラグ損料	φ 500	日		機械損料算定表 ③
【一体型内面補修工】				
一体型内面補修材	本管 φ 300×φ 150	式	40,700	見積価格
一体型内面補修材	本管 φ 450×φ 150	式	49,200	見積価格
一体型内面補修材	本管 φ 500×φ 150	式	53,600	見積価格
シンナー	エポキシ樹脂塗料用 比重 0.86	L		積算資料 6月 P. 256
TVカメラ車損料(運転1時間当り)	2t 71kw	時間	12,800	見積価格
高圧洗浄車損料(運転1時間当り)	4t 154kw	時間		機械損料算定表 ④
内面施工車損料(運転1時間当り)	3t 99kw	時間	10,030	見積価格
一体型施工機損料(運転1日当り)	一体型本管 φ 250～400タイプ	日	26,140	見積価格
一体型施工機損料(運転1日当り)	一体型本管 φ 450～600タイプ	日	26,140	見積価格
一体型施工機替えゴム損耗	一体型本管 φ 300用	箇所	11,365	見積価格
一体型施工機替えゴム損耗	一体型本管 φ 450用	箇所	16,045	見積価格
一体型施工機替えゴム損耗	一体型本管 φ 500用	箇所	17,290	見積価格
【マンホール更生工】	A			
直壁ライナー (1号)	H=2000	本	176,700	見積価格
斜壁ライナー (1号)	H=～600	本	82,800	見積価格
専用モルタル		kg	200	見積価格
専用プライマー		kg	980	見積価格

# 単価一覧表

(工事名) (地震) 第66工区下水道工事 (交付金)

名 称	規 格	単位	採用価格	備 考
補強材A		m2	16,300	見積価格
溶接ワイヤー		kg	6,300	見積価格
専用型枠損料		m2	8,500	見積価格
2液形エポキシ樹脂パテ	グレー 比重1.65	kg		積算資料 6月 P.255
自動溶接機		日	7,080	見積価格
手動溶接機		日	2,680	見積価格
【マンホール更生工】	B			
斜壁モールド	1号 H=600	個	127,100	見積価格
直壁モールド	1号 H=300	個	58,000	見積価格
直壁モールド	1号 H=600	個	93,100	見積価格
斜壁モールド	2号 H=1200	個	232,000	見積価格
直壁モールド	2号 H=1200	個	164,500	見積価格
専用樹脂		kg	3,600	見積価格
専用エポキシパテ		kg	3,200	見積価格
専用シリコーン		set	10,000	見積価格
押え治具損料	1号用	日	9,570	見積価格
押え治具損料	2号用	日	10,890	見積価格
高圧洗浄車損料(運転時間当り)	4t 210PS	時間		機械損料算定表 ⑤
【管口耐震化工】	A			
スリーブ材	φ300(呼び径)	箇所	108,300	見積価格
スリーブ材	φ600(呼び径)	箇所	219,200	見積価格
シール材		cm3	1	見積価格
ブレード損耗費		m	4,500	見積価格
本管用TVカメラ車損料	2t	時間		機械損料算定表 ⑥
誘導目地切削機損料	φ200～450	日	111,100	見積価格
誘導目地切削機損料	φ500～700	日	116,700	見積価格
誘導目地測定器損料	φ200～500	日	9,200	見積価格
1次拡径装置	φ200～700	日	16,100	見積価格
2次拡径装置	φ200～700	日	22,300	見積価格
小型高圧洗浄機(供用1日当り)	60ℓ/min 4.9MPa	日		機械損料算定表 ⑥
空気圧縮機	0.08m3/min 0.9MPa	日	585	見積価格
【管口耐震化工】	B			
耐震ゴムリング	自立管用 φ400mm用	個	118,010	見積価格
ゴムプライマー	容量50g/本(使い切り)	本	2,650	見積価格
湿潤プライマー	1056g(960ml)/セット	kg	16,740	見積価格
接着パテ材	10kg/セット	kg	9,900	見積価格
弾性湿潤エポキシ樹脂	1520g/セット	kg	25,180	見積価格

単価一覧表

(工事名) (地震) 第66工区下水道工事 (交付金)

名 称	規 格	単位	採用価格	備 考
既設管切削機損料	φ 200～φ 400用	日	156,090	見積価格
標準カッター刃損料	既設管切断用 内径400mm	箇所	5,920	見積価格
ハンマードリル損料	800w	箇所	920	見積価格
ドリルビット損料	φ 6mm×200mm	箇所	190	見積価格
ドリルビット損料	φ 15mm×200mm	箇所	230	見積価格
【管口耐震化工】	C			
無収縮モルタル	25kg袋	kg		積算資料 単価/25 6月 P. 150
耐震可とう継手	φ 450	個	141,800	見積価格
耐震可とう継手	φ 500	個	154,000	見積価格
削孔機損料	φ 450	管口	134,300	見積価格
削孔機損料	φ 500	管口	157,200	見積価格



機械損料算定表①（製管工法φ800未満）

:採用値

機種	型式	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間(日)当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典 (1)欄	損料率出典 (8)(10)(12)(14)欄
			(8) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 円	(10) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 円	(12) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
給水車	4t 121kw(160PS)										推進積算資料P313	2020年下水協維持P145 (132kW準用)
本管用TVカメラ車	2t										推進建設物価P285 (本管用TVカメラ搭載車)	2020年下水協維持P145
製管機	元押し式 M-1型		396		1,385		704		3,167		推進建設物価P267	見積
油圧ユニット	17kw 元押し式M1,M2共通		396		1,385		704		3,167		推進建設物価P267	見積
融着機 (プロファイル融着機)			(日) 2,375	(日)	1,260		(日) 4,056	(日)	3,042		推進積算資料P295	見積
ウインチ (モーターウインチ)	2.2kW用		(日)				(日)	(日)			推進建設物価P268	機損算定表P380 (モータウインチ1603-101-005-040)
自動裏込注入車 (自動注入装置)	150kw		(日) 2,175	(日)	1,006		(日) 3,517	(日)	2,638		推進建設物価P267 (裏込注入プラント車)21A準用	見積
取付管側用せん孔機 (削孔機)	取付管側用		(日) 2,931	(日)	1,385		(日) 4,778	(日)	3,583		推進建設物価P268	見積
本管側用せん孔機 (削孔機)	本管側用		(日) 1,016	(日)	746		(日) 2,010	(日)	1,508		推進建設物価P268	見積
取付管用TVカメラ (TVカメラ)	取付管用								1,661		推進建設物価P268	2023年管路管理P462 (取付管テレビカメラ(単体)直視式適用)
浮上防止用チェーン(大)	34.40kg/m 5.0m/本		-		900		-		-		推進積算資料P296	見積

【基礎価格】  
白本:下水道用設計標準歩掛表(令和7年度)-第1巻 管路-(公益社団法人 日本下水道協会)  
推進建設物価:2025年度版『建設物価』推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)  
推進積算資料:2025年度版『積算資料』推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

【損料率】  
機損算定表:令和6年度版 建設機械等損料算定表  
2012年下水協管更生:2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)  
2020年下水協維持:2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)  
2023年管路管理:2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。  
※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。

機械損料算定表②（反転・形成工法）

: 採用値

機 種	規 格	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間(日)当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典 (1)欄	損料率出典 (8)(10)(12)(14)欄
			(8) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 円	(10) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 円	(12) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
反転・引込車	4t 154kw										推進積算資料P313 給水車(4t 154kW)相当 白本p429参考	2012年下水協管更生P189
硬化・形成車	4t 154kw										推進建設物価P285 超高圧洗浄車(4t 154kW)相当 白本p429参考	2012年下水協管更生P189
高圧洗浄車	4t 147kw										推進建設物価P285(4t 154kW準用)	2020年下水協維持P145
せん孔機車	2t								1,508		推進建設物価P274 (スルーリング工法) 削孔機車採用	2023年管路管理P461 (穿孔機車)
本管用TVカメラ車	2t										推進建設物価P285 (本管用TVカメラ搭載車)	2020年下水協維持P145

【基礎価格】  
機損算定表: 令和6年度版 建設機械等損料算定表  
推進建設物価: 2025年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)  
推進積算資料: 2025年度版『積算資料』 推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

【損料率】  
機損算定表: 令和6年度版 建設機械等損料算定表  
2012年下水協管更生: 2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)  
2020年下水協維持: 2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)  
2023年管路管理: 2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。  
※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。

機械損料算定表③(準備工・共通)

: 採用値

①	②	前処理		機種	型式	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間(日)当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典 (1)欄	損料率出典 (8)(10)(12)(14)欄
		③	④				(8) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 円	(10) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 円	(12) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
管渠内 洗浄	カメラ 調査	取付管 突出	モルタル 除去等	高圧洗浄車	4t 147kw										推進建設物価P285 (4t 154kW準用)	2020年下水協維持P145
○		○		給水車	4t 132kw(180PS)										推進積算資料P313	2020年下水協維持P145
○			○	本管用TVカメラ車	2t										推進建設物価P285 (本管用TVカメラ搭載車)	2020年下水協維持P145
	○	○	○	せん孔機車	2t										推進建設物価P274 (スルーリング工法) 削孔機車採用	2023年管路管理P461 (穿孔機車)
		○		超高圧洗浄車	4t 154kw								1,508			
			○	止水プラグ	φ100								1,482		推進建設物価P285 (マルチタイプφ100～200mm)	2020年下水協維持P145 (止水プラグφ150mm用準用)
				止水プラグ	φ250										推進建設物価P285 (シングルタイプ)	2020年下水協維持P145
				止水プラグ	φ300										推進建設物価P285 (シングルタイプ)	2020年下水協維持P145
				止水プラグ	φ400										推進建設物価P285 (シングルタイプ)	2020年下水協維持P145
				止水プラグ	φ450										推進建設物価P285 (マルチタイプφ300～450mm)	2020年下水協維持P145
				止水プラグ	φ500										推進建設物価P285 (マルチタイプφ300～600mm)	2020年下水協維持P145

【基礎価格】

機械損料算定表: 令和6年度版 建設機械等損料算定表

推進建設物価: 2025年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)

推進積算資料: 2025年度版『積算資料』 推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

【損料率】

機械損料算定表: 令和6年度版 建設機械等損料算定表

2012年下水協管更生: 2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)

2020年下水協維持: 2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)

2023年管路管理: 2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。

※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。

機械損料算定表④ 一体型内面補修

:採用値

機種	型式	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典	損料率出典
			(8) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 (×10 <sup>-6</sup> )	(10) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 (×10 <sup>-6</sup> )	(12) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
高圧洗浄車	4t 154kw (210PS)										推進建設物価P285	2023年管路管理P461 (高圧洗浄車)

- 【基礎価格】
- ①機損算定表:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②推進建設物価:2025年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)
  - ③推進積算資料:2025年度版『積算資料』 推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

- 【損料率】
- ①機損算定表:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②2012年下水協管更生:2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)
  - ③2020年下水協維持:2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)
  - ④2023年管路管理:2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。

※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。

機械損料算定表⑤      MH更生

:採用値

機種	型式	(1) 基礎価格	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間(日)当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典 (1)欄	損料率出典 (8)(10)(12)(14)欄
		(千円)	(8) 損料率	(9) 損料	(10) 損料率	(11) 損料	(12) 損料率	(13) 損料	(14) 損料率	(15) 損料		
			(×10 <sup>-6</sup> )	円	(×10 <sup>-6</sup> )	円	(×10 <sup>-6</sup> )	円	(×10 <sup>-6</sup> )	円		
高圧洗浄車	4t 210ps (154kw)										推進建設物価P285	2023年管路管理P461

- 【基礎価格】
- ①**機械算定表**:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②**推進建設物価**:2025年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)
  - ③**推進積算資料**:2025年度版『積算資料』 推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

- 【損料率】
- ①**機械算定表**:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②**2012年下水協管更生**:2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)
  - ③**2020年下水協維持**:2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)
  - ④**2023年管路管理**:2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて整数(小数点第一位で四捨五入して整数表示)。  
※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。

機械損料算定表⑥ 管口可とう化

:採用値

機種	型式	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間(日)当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典 (1)欄	損料率出典 (8)(10)(12)(14)欄
			(8) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 円	(10) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 円	(12) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (×10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
本管用TVカメラ車	2t										推進建設物価P363 (本管用TVカメラ搭載車)	2020年下水協維持P145
小型高圧洗浄機	60ℓ/min 4.9MPa 7.0kW								2,214		推進建設物価P363	2023年管路管理P461

- 【基礎価格】
- ①機械損料算定表:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②推進建設物価:2025年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表(一般財団法人 建設物価調査会)
  - ③推進積算資料:2025年度版『積算資料』 推進工事用機械器具等基礎価格表(財団法人経済調査会発行)

- 【損料率】
- ①機械損料算定表:令和6年度版 建設機械等損料算定表
  - ②2012年下水協管更生:2012年下水道用設計積算要領[管きょ更生工法編](日本下水道協会発行)
  - ③2020年下水協維持:2020年下水道施設維持管理積算要領(日本下水道協会発行)
  - ④2023年管路管理:2023年下水道管路管理積算資料(日本下水道管路管理業協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。  
※(日)記載機械は、運転1時間当りを運転1日当りと読み替える。運転日当り対象機械である。